

## サステナビリティ推進活動

### サステナビリティ推進体制

当社グループのサステナビリティを考えるうえでは、環境の「Environment」、社会・人事の「Social」、統治の「Governance」、そしてそれらをつなぐデジタルの「Digital」と、全体を包括する全社戦略の「Strategy」の5つの要素を大切にしており、これらの頭文字を取ってESGD'sとしています(図5)。

当社グループのサステナビリティ推進委員会では、前述の5つの要素(サステナビリティ全体)に関する大きな方針や課題を設定しています。その方針や課題を受け、傘下である環境部会、社会・人事部会、(コーポレート)ガバナンス部会、デジタル部会、戦略部会の5つの専門部会が、各種方針や具体的な戦略や課題を設定し、活動を行っています(図6)。

図5 ニチアスグループESGD's



図6 サステナビリティ推進委員会



### サステナビリティ方針の制定

当社グループの持続的成長と持続可能な社会の実現を目指すため、2025年4月に「サステナビリティ方針」を制定しました。この方針は、各種方針や宣言の受け皿となる上位概念の方針でもあり、2024年から活動を開始しているサステナビリティ推進委員会の活動方針ともなります。「働きやすい明るい会社」を実現するためには、サステナビリティ推進委員会の活動の成果が非常に重要となります。

## サステナビリティ方針

ニチアスグループは企業理念の実践を通してグループの持続的な成長と持続可能な社会の実現を目指します

### サステナビリティに関する活動

2024年度の主な各部会の活動内容・検討課題は表3の通りです。

環境部会では気候変動対策をはじめとした環境関連の認証を取得しました。社会・人事部会では「求める人物像」の策定検討など人材戦略の策定を行いました。

また、(コーポレート)ガバナンス部会では、国内外グループ会社の規程整備やBCPの拡充などを図りました。デジタル部会では、ニチアスグループ情報セキュリティ基本方針の制定やデジタル投資委員会を発足させました。戦略部会では、サステナビリティ方針制定を含む理念体系の再構築やマテリアリティの精査・特定を行いました。

2025年度は、これらの活動をさらにブラッシュアップし、特に人材に関わる方針策定を含めた、従業員のエンゲージメント向上施策に対して積極的に取り組みます。

これらの活動により、当社グループと社会が持続的に繁栄できる礎を築いてまいります。

表3 2024年度各部会活動内容

環境部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 環境関連の認証取得・情報開示と自然資本対応準備</li> <li>■ 環境配慮型製品の定義・評価しくみ構築</li> </ul>
社会・人事部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人材戦略における求める人物像の策定検討、育成・採用方針の策定</li> <li>■ 働き方多様性の検討</li> </ul>
(コーポレート)ガバナンス部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国内外グループ会社の規程整備</li> <li>■ BCP対策の拡充</li> </ul>
デジタル部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ デジタル方針の制定</li> <li>■ デジタル投資委員会の発足</li> </ul>
戦略部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 理念体系の再構築、サステナビリティ方針制定</li> <li>■ マテリアリティの精査・特定</li> </ul>